

男女共同参画のすすめ

～2023年男女共同参画週間キャッチフレーズ～

無くそう思い込み、守ろう個性 みんなでつくる、みんなの未来

毎年6月23日から29日までの1週間は、男女共同参画週間です。

「男女共同参画基本法」が広く皆さんに知らされた日が平成11年6月23日であることから、毎年この1週間を男女共同参画週間として、様々な男女共同参画の啓発が行われています。

愛西市では、中央図書館で、男女共同参画コーナーを設置し、男女共同参画に関する本の紹介を行います。



また、6月9日より中央図書館で本の紹介とあわせて啓発パネルを展示します。自分では気づかない性差別意識や男女の不平等など、知っていただきたい情報を掲示しています。

この週間を機会に、職場で、学校で、地域で、家庭で、誰もがそれぞれの個性と能力が発揮できる社会を目指して、男女共同参画について考えてみましょう。

問 市民協働課 ☎(55)7113

あいさい見聞録
その46 六合庵



図版:六合庵址の石碑

見越町の旧津島上街道沿いに「六合庵(りくごうあん)」の石碑が立っています。六合庵とは、江戸時代末期に根高町の釜地藏寺近くに住んでいた文化人・津田正生(まさなり)の雅号であり、彼が営んでいた茶室の名前で、没後転売移築され、現在は石碑のみが残されています。六合庵は、街道沿いで旅人との雑談から情報を得るため、無償で抹茶提供していたとされます。この話題は、現代文化、喫茶王国・尾張の元祖かもしれ

ないと、20年程前に文化祭(当時は佐織町)で復元を試みました。明治時代の史料を参考に、廃材などを利用して展示物と茶席を製作し、来館者と語りつて大変楽しかった記憶があります。
愛西市には勝幡城や佐屋湊など名所がたくさんありますが、そのほとんどが石碑のみです。しかし、六合庵のような文化物の再興は、アイデア一つで可能かもしれません。

問 市観光協会 ☎(55)9993